



昭 和 大 学

所在地 (医・歯・薬学部) 〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL : 03-3784-8026 FAX : 03-3784-8027

(保健医療学部) 〒226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町1865

TEL : 045-985-6503 FAX : 045-985-6557

理事長 小 口 勝 司
学 長 小 出 良 平

1 沿革概要

昭和3年 昭和医学専門学校設立

昭和21年 昭和医科大学設立

昭和39年 薬学部設置

昭和大学と改称

昭和52年 歯学部設置

平成14年 保健医療学部設置

2 建学の精神

昭和3年、創設者上條秀介博士の理想である有能練達な臨床医師の養成を目的として至誠一貫を学是として設立された。

以来89年徹底した臨床医師養成の理想を着々と実現し指導的臨床医師の育成を教育の基本方針としている。

3 昭和大の理念

本学は、創設者である上條秀介博士の「国民の健康に親身になって尽くせる臨床医家を養成する」という願いのもとに設立された。その後、医学部・歯学部・薬学部および保健医療学部の4学部からなる医系総合大学に発展し、人々の健康の回復・維持・増進に貢献すべく、医療に携わる多くの専門家を輩出してきた。

価値観が多様化し、社会構造の変化が地球規模で進む現代では、人々の医療に対する要求は多様かつ高度になり、医療のあり方もそれぞれの専門領域で深化するとともに分化してきた。その一方で、多種の医療専門職が互いに連携して克服すべき課題も生じ、専門領域の新たな統合も模索されてきている。

このような時代の要請に対して、本学こそ、医系総合大学という特徴を生かして、専門領域の深化と連携をはかり、知の新たな創造をめざすにふさわしく、またその達成が可能であると自ら信ずるものである。これまでも増して、建学以来受け継がれてきた「至誠一貫」の精神を体現し、真心を持って国民一人ひとりの健康を守るために孜孜として尽力することを本学の使命とする。

4 昭和大の教育理念

他に類のない医系総合大学の長を生かし、専門領域の高度な知識と技能を身につけるとともに、1年次の富士吉田キャンパスでの全寮制生活や学部連携病棟実習などを通じて学部の枠を超えてともに学び、互いに理解し合え、協力できる人材を育成する。そして、その専門職にふさわしい人間性豊かな医療が実践できるような、高い倫理性と豊かな社会性を備え、生涯にわたって学習・研究を怠らず医療の向上に邁進する、真の医療人たりうる資質を磨き上げる。

5 アドミッション・ポリシー

昭和大学が求める学生像

医系総合大学である本学は、「至誠一貫」の精神を体現する医療人の育成を目的に、次のような学生を広く求めます。

- (1) 常に真心を持って人に尽くす意欲と情熱のある人
- (2) チーム医療を担うための協調性と柔軟性のある人
- (3) 医療や健康に関わる科学に強い興味を

持つ人

- (4) 自ら問題を発見し解決する積極性のある人
- (5) 医療を通じた国際社会への貢献に関心のある人
- (6) 1年次の全寮制共同生活・学習に積極的に取り組める人

6 学部案内

医学部

昭和3年昭和医学専門学校として発足以来、89年の歴史を誇っています。設立の主な目的は、優れた臨床医を育てることであり、今日までその方針は教育のバックボーンとして継続され、毎年優れた医師の輩出に結びついています。その背景には、首都圏に計7か所ある大学附属病院施設を活用する臨床教育の充実の高さが挙げられます。そのほか、「医学部で学ぶ動機づけを強固に」といった狙いから、低学年次に医療の現場に接する機会が設けられていることや、西洋医学以外の医学を学ぶ「統合医学」の講義を設けていることも特色のひとつです。

日々、すさまじい勢いで進歩するライフサイエンス・医学の領域において、医学部で学ぶべき知識や技術も年々高度化、複雑化の一途をたどっています。しかしながら、6年間で修得できる範囲には自ら限界があるのでしよう。こうした状況に対して、本学医学部では精選された基本的内容を重点的に履修させる「コア・カリキュラム」を導入し、医師としての基本的な資質と能力を養成するとともに「問題解決能力の向上」を教育の基本方針に掲げています。必要不可欠な学習を徹底させる一方で、自ら問題を発見し解決していく能力の養成に重点を置き、刻々と変化する医療ニーズにあわせて成長できる自立した人材を育てるのが私たちの大きな目標です。

歯学部

歯学部は、昭和52(1977)年に、昭和大学の3番目の学部として設置されました。本学部では、チーム医療の一員として活躍できる社会性のある歯科医師、口腔領域の疾患を全身とのかかわりにおいて把握することのできる歯科医師、さらに、歯科医療にかかわる問題を正しく解決することができ、生涯にわたって学習し続ける習慣を身につけた歯科医師の育成を目標とします。そのために、医・歯・薬・保健医療学部の連携のもとに、他大学にはない特徴を打ち出した新しいカリキュラムを導入しています。

超高齢社会を迎え、歯科医師は生命科学や医学、薬学の進歩と連携して、歯科疾患および口腔を取り巻く周辺領域の疾患の予防と治療に従事することはもとより、幅広い医療職とチームを組んで、口腔機能に障害を抱えた人の健康回復を、さまざまなシーンで手助けすることが期待されています。

このような新しい時代の歯科医師を養成するために、本学部では新カリキュラムを導入し、6年間を通して積極的に「社会の中で学ぶ」機会を取り入れました。医学部、薬学部、保健医療学部の教員や施設も活用した問題発見・解決型の講義や実習を取り入れ、人中心、患者中心の流れをつくりました。現場を体験して問題意識を持って知識や技能の修得に努め、さらに体験を深めながら順次専門性を高めていく「スパイラル方式」です。

4年次後期からの臨床実習では、洗足キャンパスの歯科病院を中心に、数多くの医学部附属病院も活用しています。また、学生の国際交流を推進しており、交流プログラムを締結した数多くの海外の大学を利用して、2～4年次の夏休みに短期研修や6年次の選択実習を受けることが可能です。

薬学部

薬学部は、昭和39(1964)年に設置され、すでに53年の歩みを遂げています。この間、教育と研究の両面で優れた成果を挙げてきました。「チーム医療に貢献する臨床薬剤師の育成」は医系総合大学である昭和大学の使命と考えています。

昭和大学の教育には大きな特色が3つあります。最初の特色は1年次の全寮制です。薬学部が設立された翌年の昭和40年に富士吉田校舎(山梨県富士吉田市)ができ、医学部と薬学部の第1学年男子が入寮し、昭和42年には女子寮ができ、1年男女全員の全寮制が始まりました。1年次全寮制で培われる学部を超えた連携の輪は4学部に広がり、チーム医療の基盤を培う最適な環境となっています。

次なる特色は、全学生が8つの附属病院で実習できる環境です。この環境を最大限に活かして、平成27年度からは4年次の2月からまず附属4病院で5週間の実習を行い、5年次には附属8病院において12週間の患者担当制病棟実習(1病棟4週間/3病棟)を行っています。この病院実習を指導するのは各附属病院に薬剤師として勤務する病院薬剤師講座所属の臨床教員で、約90人がベッドサイドで学生の指導にあたっています。このような指導体制の下、参加型の実習をさらに進化したクリニカルクラークシップ(学生が主体的に薬物治療に参画する実践型実習)を実施しています。

3つ目の特色は、医系総合大学であることを活かした学部横断のチーム医療教育です。4学部の学生が1年次から6年次までの段階的かつ体系的なカリキュラムを通して、病棟や地域においてチーム医療を実践する力を培っています。5～6年次には附属病院病棟や地域において学生チームが患者を担当する学部連携実習を行い、チーム医療実践力を磨いています。

昭和大学病院では、「薬剤師レジデント研修プログラム」を用意し、卒業後も臨床薬剤師として成長できる環境を整えています。

保健医療学部

保健医療学部は昭和大学の4番目の学部として、平成14年に設置されました。医系総合大学の特色を生かし、医歯薬との連携を密に教育を行い、超高齢化社会でのニーズに応える医療・保健・福祉の全領域の専門家として、患者さんにじかに接する看護師・保健師・理学療法士・作業療法士を育てます。

1年次から学部・学科を超えた教育と共に学部・学科別の専門教育も行われます。2年次からの横浜キャンパスでの授業は体系的かつハイレベルな専門教育が行われ、2年次以降も4学部の枠を超えた教育が継続されます。特徴的な教育システムとして、病院実習では臨床教員制度(附属病院の看護師・理学療法士・作業療法士を教育職とする)を導入し、またすべての学生が各附属病院それぞれの特徴を最大限に活かし、日々進歩する臨床現場に即した実習を行っています。

平成29年度 オープンキャンパス日程

※全日程事前予約制になっています。ホームページより、お申込ください。

《4学部合同(医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部)》
10/7(土)※大学祭同時開催

《富士吉田キャンパス》
6/4(日)、11/19(日)
【入寮体験】7/29(土)～7/30(日)

《医学部》
【入試説明会】7/19(水)、8/13(日)

《歯学部》
【洗足キャンパス】7/23(日)、8/12(土)
【旗の台キャンパス(入試説明会)】9/16(土)

《薬学部》
7/22(土)、8/19(土)、3/17(土)
【一日体験入学】8/18(金)
【入試説明会】9/16(土)

《保健医療学部【横浜キャンパス】》
7/29(土)、8/6(日)、8/13(日)
10/28(土)※大学祭同時開催
【一日体験入学】8/1(火)



昭和大学旗の台キャンパス

キャンパス案内

富士吉田キャンパス (医・歯・薬・保健医療学部)

入学後、1年生は全員富士吉田校舎(山梨県)で全寮生活を送ります。寮では、集団生活のマナーや相手を思いやる気持ちを学び、教室では学べない貴重な人生体験の機会が与えられます。学部を越えた人との交流は卒業後も継続しており、情報交換や相談など医療人としての生活にも役立っていると評価されています。

旗の台キャンパス (医・歯・薬学部)

旗の台キャンパスは昭和大学の中心です。医学部、薬学部が2年次から6年次まで、歯学部は4年次まで基礎・専門科目を学びます。昭和大学病院・東病院が隣接しており、臨床実習等にも活用されています。

洗足キャンパス (歯学部)

歯学部5・6年次の臨床実習は洗足キャンパスで行われます。模型実習の設備や教育をサポートするAVシステムを完備した歯科病院も同キャンパス内に建てられています。

横浜キャンパス (保健医療学部)

平成18年度より保健医療学部の1年次が富士吉田校舎で全寮制となり、2年次以降を横浜キャンパスで過ごします。その拠点となるのが、地下1階・地上5階建ての校舎です。図書館、レストラン、サークル室といった全学共通施設はもちろん、看護学科・理学療法学科・作業療法学科個別の実習室も確保されています。また、全学科の学生が、それぞれの技術と専門性を活かすために、実際の病院をシミュレートし各種医療器械やモデル人形を配備した、スキルスラボが設置されています。

平成30年度 入試日程

学部	入試区分	出願期間	試験日	合格発表日
医学部	推薦入試(特別協定校)	10/13(金)～10/25(水)	11/3(金)	11/7(火)
	一般選抜入試 期一次	12/20(水)～1/16(火)	1/26(金)	1/31(水)
	一般選抜入試 期二次		2/3(土)または2/4(日)	2/5(月)
	センター利用入試 B方式 一次	12/20(水)～1/11(木)	大学入試センター試験 1/13(土)・14(日)	2/1(木)
	センター利用入試 B方式 二次		2/11(日)	2/13(火)
	一般選抜入試 期一次	2/5(月)～2/22(木)	3/3(土)	3/7(水)
	一般選抜入試 期二次		3/10(土)	3/12(月)
歯学部 薬学部 保健医療学部	推薦入試・編入 期(歯・看) (特別協定校・指定校含む)	10/13(金)～10/25(水)	11/3(金)	11/7(火)
	一般選抜入試 期	12/20(水)～1/16(火)	1/25(木)	1/29(月)
	センター利用入試 A方式・ 編入 期(歯)	12/20(水)～1/11(木)	大学入試センター試験 1月13日(土)・14日(日) 個別1/25(木)	2/2(金)
	センター利用入試 B方式 一次	12/20(水)～1/11(木)	大学入試センター試験 1月13日(土)・14日(日)	2/2(金)
	センター利用入試 B方式 二次		2/11(日)	2/14(水)
	一般選抜入試 期・ センター利用入試 A方式 期(歯)	2/5(月)～2/21(水)	3/4(日)	3/6(火)

A方式：センター利用入試 B方式：地域別選抜入試

大学ホームページ：http://www.showa-u.ac.jp